



『全国老健大会で発表してきま した』

理学療法士 永久 晃

早いもので季節は気忙しい師走に入りました。朝晩の冷え込みも厳しく、寒暖差も激しくなって参りましたので体調管理に気を付け、一緒に良いお正月を迎えましょう。

さて、前置きが長くなってしまいましたが、タイトルにもありますように岐阜で開催された全国老健大会で発表してきました。私個人として7年ぶりの発表だったので緊張するかと思われましたが、元々お祭りの好きの目立ちたがりの性格が功を奏し、全く緊張せず、楽しみながら発表することが出来ました。

発表内容を簡単に説明すると高齢者の歩行能力やバランス能力が転倒にどう影響するのかという命題を統計学を用いて分析するというものです。約1年前から入所者様のデータを集計整理し、通常業務の合間を縫って完成させた研究でした。

私の発表以外にも目から鱗が落ちるような内容のものがありませんでしたが、一番感銘を受けたのは施設での看取りの様子を伝える発表でした。夫婦で

老健施設に入所された矢先、最愛の妻が末期癌の宣告を受け、現実を受け入れることが出来ない夫を職員全員で協力しながら支えます。妻の最期を迎える時まで夫婦で寄り添える環境を維持し、逝去後は妻の死を夫が心から受容できるよう、職員たちは只々静かに寄り添い見守り、夫は前を向いて進み始めるという感動的な発表でした。

当苑でも看取り対応はしておりますが、入所者様の立場にたった心からのケア・看護・リハが大切なんだと改めて考えさせられました。

来年の全国老健大会は山口県下関市で開催されます。当苑の職員達も当然、気合が入って参りました。今から来年の大会がどんな風に盛り上がり上がっていくのか本当に楽しみです。



《運営方針》

- 1.常に笑顔で誠意のある対応を心掛けます。
- 2.説明と同意の実践に努め、納得いただける施設サービスを実施致します。
- 3.人権を尊重し、入所者様・ご家族と共に職員が一丸となって自立生活の支援を致します。
- 4.個人の尊厳とプライバシーの保護に努めます。
- 5.疾病や障害の予防と適切な施設サービスを提供致します。
- 6.地域社会と連携して質の高い施設となるよう努力し、職員は日々研鑽に努めます。

《基本理念》

私たちはサービス提供者として、常に、地域社会における入所者様・ご家族並びに利用者の立場に立って考え、最善の行動を致します。

「苑外散策にいったきました！」

10月末〜11月上旬にかけて、苑外散策に出かけました。毎年この時期にはコスモスを見に阿知須の道の駅に行くのですが、今年はまだ咲いていなかったので、山口きょう子記念公園周辺を散策しました。雨も降った日もありましたが、大体の日は天気に恵まれて良かったです。

車中での会話で、今日は、晴れて良かったですね。と話していると「私たちの日頃の行ないが良いんじゃない」と自画自賛しているのに対してみんなであつたことが印象的でした。また、次回も皆様と一緒に出掛けられたらいいなと思います。



「徒然なるままに・・・」

管理栄養士 倉知 知美

これからの時期、寒い冬に旬を迎えるみかん。そのまま食べるのにはまだ早すぎるので、作ってみました！

「レンジで簡単！みかんジャム」をご紹介します。

材料

- みかん 3個(約240g)
- グラニュー糖 96g(みかんの重量の40%)
- レモン汁 小さじ1

作り方

- みかんのヘタを切り落とし皮ごと細かく刻む
(種は取り除く。外皮はのけてもよい)
- 耐熱ボウルにみかん、グラニュー糖、レモン汁を入れてしっかり混ぜ、ふんわりとラップをする。
- 電子レンジ600Wで15分加熱する。
- 全体を混ぜて少したろみが付いていればOK
粗熱をとって、冷蔵庫で冷やすと出来上がり。

みかんにはビタミンや食物繊維など栄養たっぷりの果物です。爽やかなみかんの風味と甘酸っぱさがヨーグルトやパンによく合い、とっても美味しいのでおすすめです。

